

令和4年1月27日
広島市文化振興課

史跡中小田古墳群基本設計案に対する住民意見の聴取について（案）

1 趣 旨

(1) 史跡中小田古墳群は、三角縁神獣鏡や甲冑類等が出土するなど太田川下流域では傑出した規模・内容を持つ古墳群であるとともに、弥生時代の住居跡や貝塚、中世山城跡も発見されるなど、広島市域の歴史・文化を考える上で極めて重要な遺跡である。

しかしながら、地域住民をはじめ市民の方にもその歴史的価値があまり知られていないこともあり、その歴史的価値を広く周知し、古墳群整備の機運醸成を図るために、平成30年度に地元公民館で古墳群を学ぶ会を開催するとともに、令和2年度には古墳群の概要説明と保存活用計画案に対する住民意見の聴取を目的に、地元集会所において説明会を実施している。

(2) 現在、史跡中小田古墳群保存活用・整備検討調整会議の意見を踏まえ、基本設計の策定作業を行っているが、策定に当たっては、市民の視点を取り入れていくことが肝要であるとともに、古墳群の維持管理、市民への公開方法の検討に当たっては、地域住民や地域活動団体など地元との連携が不可欠であることから、地元での説明会開催を通じて、基本設計案に対する意見を聴取する。

2 事業概要

(1) 実施時期

令和4年2月中旬～下旬（開催日時は新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、地元町内会等と調整の上決定）

(2) 会場

口田南集会所

(3) 開催方法

国や県、市の示す方針に従って、新型コロナウイルスの感染防止対策（入口への消毒液の設置、換気の実施、座席間隔の確保等）を実施し、密を避けるため、定員を20名程度に抑え、2回に分けて開催する。

(4) 対象

口田学区連合町内会住民、地域活動団体（大人のかくれ家倶楽部等）のメンバー等

(5) 内容

市の担当者から、パワーポイントを使って史跡中小田古墳群の概要説明を行った後、基本設計（案）の概要を説明し、参加者から意見を聴取する。

3 住民から聴取した意見の計画への反映

住民から寄せられた基本設計案に対する意見を取りまとめ、必要に応じて修正を行った上で、3月2日に開催を予定している史跡中小田古墳群保存活用・整備検討調整会議に提示し、その意見も踏まえて基本設計の取りまとめを行う。